

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成30年度分）

施設	名称	栃木市栃木勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	宇都宮市岩曾1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	アンケート数	360件(3回)	424件(3回)
	利用者意見反映数	3件	5件
	利用案内掲示数	3ヶ所	3か所
	利用者満足率	80.0%	93.4%
	新規講座の開設	2講座	4講座

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。 勤労青少年ホームを利用する条件に該当する勤労青少年が、平等に利用できるように配慮し運営しています。 館内にアンケート・意見箱を設置すると共に、講座終了時には利用者へのアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。
	<p>【運営】</p> <ol style="list-style-type: none"> 新規講座等を開催してほしいとの要望があり、30年度下記講座を開催しました。 <ol style="list-style-type: none"> パーソナルトレーニング講座 つまみ細工講座 ハーバリウム講座 大人のスポーツテスト講座 他の講座生と交流がしたいとの要望。 <ul style="list-style-type: none"> 30年度11月にウイングとちぎクリスマス会を実施しました（参加者人数60人）。 <p>【業務改善】</p> <ol style="list-style-type: none"> 備品や設備などに対する意見要望への対応 <ol style="list-style-type: none"> 1階女子トイレの蛍光灯が薄暗いとの意見があり、3月に男女トイレともLEDの照明器具と交換しました。 1階談話室のテレビが故障し早く修理してほしいとの意見があり新規購入し更新しました。 <ul style="list-style-type: none"> 利用者からの苦情 <ul style="list-style-type: none"> 30年度は利用者等からの苦情は0件でした。

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 多くの管理状況評価指標で目標値を10%を超え上回っている。 運営の基本方針のもと、利用条件に該当する勤労青少年が平等に利用できるよう配慮している。 講座終了時の受講者へのアンケート、意見箱の設置等を行い利用者の声を積極的に取り入れている。 利用者等の意見を反映させ、4つの新規講座の開講、ウイングとちぎクリスマス会を開催し他講座生との交流等を行っている。 今後も利用者の意見を取り入れ、サービスの向上に努めていきたい。
-----------	---

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	登録利用者数		17,000人		18,388人		
	広報誌発行部数		3,000部		3,300部		
	新規事業数		3回		3回		
	イベント実施数		2回		3回		
	栃木市広報への掲載		6回		10回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木勤労青少年ホーム独自の情報誌を5回発行し、利用者数を増やす努力をしました。また、利用する条件に該当する勤労青少年が平等に利用できるように配慮し運営しています。 ・ 登録利用者数を増やす為に、栃木勤労青少年ホームの案内用パンフレットを作成し31か所（550部）に配布および設置をしてもらう対応をしました。 ・ 婚活イベント事業の実施。男女が知り合うきっかけ作りの場を3回企画立案し、参加者を募りました。 ・ 自主事業イベントとして、11月24日に栃木&大平勤労青少年ホーム合同で利用者発表会を実施（参加者人数131人）また、12月15日にウイングとちぎクリスマス会を実施（参加者人数60人）しました。また第3回目として栃木・大平青少年ホームと勤労者体育センター利用でドッジボール大会を開催（参加者人数52人）し交流を図りました。 ・ スポット講座を実施するにあたり、利用者の増加を図るべく所管課に開館日変更届を提出し、平日ではなく日曜日に講座を実施しました。 ・ 就労支援相談業務（ヒミツキチ）を第1・第3月曜日と第1・第3土曜日に、若者の自立に向けて就労相談を実施し30年度は2人を就労に結びつけました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動に関してはケーブルテレビやFMくららを利用、栃木と大平の勤労青少年ホームのそれぞれのホームページをリンクさせるなど、工夫を凝らしている。 ・ 新規講座を開設するなど新規利用者増加に向け取り組んでいる。 ・ 大平勤労青少年ホームや勤労者体育センターと合同のイベントを行っている。 ・ ハローワークの求人情報を設置、キャリアカウンセラーによる相談などの就職支援、さらに、婚活イベントの企画など幅広い活動を行うことで利用者や地域住民の満足度の向上を図っている。 ・ 婚活イベントは参加者を集めるのが難しいとは思いますが開催内容を再度検討するなど工夫がほしい。 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	経費削減率		3%		5%		
	見積もり合せの実施回数		2件		4件		
	施設修繕数		2件		3件		
	備品等更新数		1件		1件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	I	1.0	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料については、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続きを実施しています。 ・見積もり合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。見積もり合せ4件（1階談話室テレビ交換・2階和室の畳替え・1階男女トイレの電球を自動点灯のLED電灯に交換・テニスコート整備） ・30年度施設備品の更新については、1階談話室のテレビが故障したため新しいテレビに交換しました。また、青少年ホーム2階和室の畳替えと1階男女トイレの電球を自動点灯のLED電球に交換しました。 ・節電、節水については、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますのでサービス低下にはつながっておりません。 ・省エネ、省資源に積極的に取り組み、資源ごみの分別はもちろんのこと、コピー用紙は再生紙のみを使用して環境への配慮しております。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・節電や節水等をポスターの掲載により呼び掛けているが、夏場のエアコンについては室内温度をこまめにチェックしながら設定温度をこまめに調整して使用し、サービスの質を確保している。 ・コピー紙は再生紙のみを使用する、電球をLED電灯に変えるなど、環境への配慮を行っている。 ・引き続き、経費削減、環境への配慮を適切に行ってほしい。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	適正人員の配置			職員3名・臨時1名	職員3名・臨時1名	
	職員の資質向上(OJT・研修)研修会開催数			12回	12回	
	研修会参加者数			3人	3人	
	勤務時間数(1人当り)			40時間/週	40時間/週	
	経常収支比率			100%	109.3%	
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・会社の財政状況は健全です。 					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の適正管理に必要な職員の配置ができており、施設運営において適切な管理運営体制が確保されている。 ・勤労者体育センターと一括管理しているため、業務従事計画を作成し、早出通常勤務、通常勤務どちらの形態においても実働7時間休憩2時間と定めている。 ・職員の資質向上のための研修等は12回行われた。 ・各種税金や社会保険料等は適切に納められている。 ・電話はすぐに出るように心掛けてほしい。 					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	日常点検の実施(日常点検表)		毎日実施		毎日実施		
	事故発生数		0件		0件		
	消防訓練実施回数		年2回実施		年2回実施		
	個人情報の適正管理		年2回実施		年2回実施		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1	20
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに館長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報連相を徹底するなどしてその後どうしていくかの指示を仰ぎました。 ・緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。 ・消防訓練は、栃木消防署へ訓練実施の届出を提出した後、はばたき教室の先生および生徒と共に避難訓練を2回実施しました。 ・個人情報の保護の方針、マニュアルも勉強会を通じ職員全員に徹底させ個人情報漏洩を防ぎました。また、青少年ホーム利用許可証交付申請書や講座申込書等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検表をもとにした安全点検は毎日実施し、定期点検も実施することで安全対策をとっている。 ・点検で不具合があった際、連絡網に変更があった際などの報連相や職員への周知を徹底しており危機管理体制は整っている。 ・危機管理マニュアルを作成し、事故や事件などの緊急時に備えている。 ・施設職員だけでなく、はばたき教室の先生や生徒も共に消防訓練を行うことで、防災意識を高めている。 ・個人情報保護に関する方針やマニュアルを勉強会を行うことで職員全員に徹底させており、今後も施設の安全対策、危機管理体制を整えておいてほしい。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	16
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	20
評価点合計	100	91	87
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成31年2月期	平成30年2月期	平成29年2月期
資産総額	5,920,124,200	5,771,762,850	5,326,073,998
売上高	9,832,513,148	9,765,171,639	9,514,003,123
経常利益	838,729,128	763,760,060	815,570,782
当期利益	546,917,583	535,393,115	507,187,203
経常収支比率	109.3%	108.5%	109.4%

決算年次	平成31年2月期	平成30年2月期	平成29年2月期
経常費用	9,008,756,582	9,011,041,089	8,716,241,017
経常収益	9,847,485,710	9,774,801,149	9,531,811,799
経常収支比率	109.3%	108.5%	109.4%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成28年度109.4%、平成29年度108.5%、平成30年度109.3%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成31年3月期	平成30年3月期	平成29年3月期
資産総額	2,200,210,000	2,045,365,000	1,964,786,000
売上高	4,308,883,000	4,252,900,000	4,133,454,000
経常利益	243,227,000	246,392,000	233,972,000
当期利益	159,788,000	161,365,000	153,840,000
経常収支比率	106.0%	106.1%	106.0%

決算年次	平成31年3月期	平成30年3月期	平成29年3月期
経常費用	4,074,695,000	4,019,170,000	3,920,037,000
経常収益	4,317,923,000	4,265,564,000	4,154,010,000
経常収支比率	106.0%	106.1%	106.0%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

直近3カ年経常黒字を維持しており、財政状況に異常ありません。